

全国高等専門学校インフラマネジメントテクノロジーコンテスト 応募要項

2021年7月19日

1. 募集概要

インフラとは「産業や生活の基盤」として整備される施設であり、産業系では、道路・鉄道・上下水道・送電網・港湾・ダム・通信施設など、生活系では学校・病院・公園・福祉施設などの公共施設があります。

私達を取り巻くこれらのインフラは新設から維持管理・マネジメントの時代へと移行しています。

インフラの老朽化、多発する災害、未成熟なメンテナンス技術、財政不足など、多くの課題が顕在化しています。

“どうすれば安心して住み続けられるのか？”

“みんなで守る方法はないのか？”

そのために、インフラの大切さやマネジメント・メンテナンスの必要性を理解し、協働の輪を広げるためのアイデアコンテストです。

地域との協働や革新的な技術・アイデアなど、高専生ならではの学びやチームワークから発現する提案を募集します。

2. 審査方法

1次と最終に分けて審査をします。

また、審査結果は1次・最終共にホームページに掲載するほか、応募様式に記載されている連絡先（e-mail）に連絡します。

1) 1次審査

提出された書類により10チーム程度を選考し、最終審査校を決定します。

2) 最終審査

提出された提案概要書（A3）とプレゼンテーション動画、その他任意提出物にて審査を行います。

3) 審査ポイント

審査は表彰委員の採点の他、協賛企業及びサポーターの投票も加点されます。

また、審査においては以下の項目を重点的に評価します。

- ① 現状の課題の把握
- ② 地域へのインパクト
- ③ クオリティ
- ④ オリジナリティ
- ⑤ チームワーク
- ⑥ ボーナスポイント

4) 質問

質問についてはe-mailで2021年9月末まで受け付けます。

提出先記載のメールアドレスに送付してください。

回答は質問者にメールで返信すると共に、内容を整理しQ&Aを作成し、本コンテストのホームページに掲載します。

3. 提出物及び締切

1) 1次審査

2021年10月4日必着でメールにて、応募様式を提出してください。

応募様式はA4で2枚以下にまとめてください。データ抽出処理を事務局にて行いますので、Excelファイルの提出も必須となります。

補足資料の提出も可とします。

1次審査への選考結果は2021年11月1日に公表します。

応募校全ての学校名、チーム名、提案名、概要はホームページに掲載します。

	提出物	枚数
提出必須	応募様式 (Excel及びPDF)	A4 片面 2枚以下
提出任意	補足資料	A4 片面 3枚以下

2) 最終審査

一次審査を通過して最終審査に進んだチームは、**2021年12月20日までに郵送（当日消印有効）**により、提案概要書、プレゼンテーション動画及び作品をCD-R、DVD-Rにて提出してください。

提案概要書は本コンテストのホームページに掲載の様式を使用してください。

動画のファイル形式は汎用パソコンにて再生できる形式とし、データサイズは提出媒体に収容できるサイズを上限とします。ファイル名はチーム名と提案名としてください。

プレゼンテーション動画の他に追加動画がある場合は、参考または追加の文言をファイル名に入れてください。

その他、任意の提出物として補足資料、動画などを受け付けます。

提出された提案概要書はそのまま交流会での掲示及び作品集に掲載されます。

	提出物	枚数、時間
提出必須	・提案概要書 (様式)	A3横サイズ 1枚
	・プレゼンテーション動画	10分以内 (形式MP4)
提出任意	・補足資料 (Word、PowerPoint等) 企画書、ツールやアプリの紹介など	印刷時A4片面 合計5枚以下
	・追加動画	5分以内

最終審査の結果は2022年2月1日に公表します。

3) 注意点

必須の提出物である提案概要書とプレゼンテーション動画は公開が前提となります。動画はYouTube配信を予定していますので、個人が特定される情報は入れないように注意してください。

提案概要書、動画共に知的財産権、肖像権等の侵害には十分注意してください。

本コンテストおよび他のコンテストに提出した内容を基にブラッシュアップした提案も可能ですが、その場合は技術やアイデアの違いを明確に示してください。

4) 参加費

無料

【提出先】

インフラマネジメントテクノロジーコンテスト実行委員会事務局

アイセイ株式会社 内

担当：FM推進室 岩佐、岡野

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-40-3

Tel: 03-6806-7281

メール: info@infratechcon.com

4. 応募資格

- ・高専に在籍する本科及び専攻科の学生がリーダーとなり複数人で構成されたチーム
- ・チームメンバーの所属する学科や専攻は自由
- ・他校とのコラボレーションも自由
- ・同一学生による複数のチームへの参加は不可

5. 表彰委員

委員長：丸山久一長岡技術科大学名誉教授

副委員長：中澤祥二豊橋技術科大学教授

その他：行政職、専門家、パートナー企業、サポーター

6. 表彰

- ◇ 最優秀賞 1点 (副賞) 20万円
- ◇ 優秀賞 1点 (副賞) 10万円
- ◇ 地域賞 数点 (副賞) 5万円

副賞は現金の他、協賛企業から企業賞の提供を予定しています。(現場見学、企業ノベルティグッズなどが想定されますが、人数・時期は受入れ先と協議となります)

副賞の詳細については本コンテストホームページに掲載します。

7. 自由参加について

最終審査に進まなかったチームは自由参加枠で動画・提案概要書の提出が可能です。表彰の対象外ですが、企業賞の対象となります。

8. その他

- ・肖像権の取り扱いについては、参加者からの申出がない場合、肖像権の使用に同意を得たものとしてします。
- ・著作権は応募者・チームに帰属しますが、前記にある通り公開する権利は主催者側にあるものとしてします。
- ・応募したCD-R、DVD-Rは返却いたしません。
- ・協賛企業及び団体から問い合わせがあった場合、事務局より指導教員にご連絡させていただきます。
- ・作品づくりの参考情報をホームページに掲載いたします。

<共催予定> インフラマネジメントテクノロジーコンテスト実行委員会
NPO法人社会基盤ライフサイクルマネジメント研究会
一般財団法人人生100年社会デザイン財団

<後援予定> 国土交通省、独立行政法人国立高等専門学校機構
公益社団法人土木学会、公益社団法人日本技術士会
公益社団法人日本下水道協会、一般社団法人日本橋梁建設協会
一般社団法人日本建築学会、一般社団法人建設コンサルタンツ協会
一般社団法人持続可能な社会のための日本下水道産業連合会

<協力予定> インフラメンテナンス国民会議
公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会

2020年度実績
以上